

## 私の留学体験記

広島県立安古市高等学校 1年 立川 乃々香 (たつがわ ののか)

留学期間 令和元年7月25日 ～ 令和元年8月10日 (17日間)

留学先 セント・ジョンズ・グラマースクール (アデレード, オーストラリア)

私は、7月25日から17日間、オーストラリアでの留学プログラムに参加しました。最初は、せっかくの機会だからという軽い気持ちで行くことを決めました。行く前は、英語が話せないことや、ホストファミリーと仲良くなれるのか、一緒に参加する友達と仲良くなれるのかなど不安ばかりでした。しかし、いざ行ってみると、そんな不安なんて少しも感じないくらい充実した17日間を送ることができました。今回の留学で、私はたくさんのことを学び、感じました。

姉妹校で感じたことは、良い意味で、日本人より他人の目を気にしていないということです。全校朝会を途中で抜けて行く人がいても、授業に遅れてきた人がいても、誰も変な目で見たりしません。また、セント・ジョンズ・グラマースクールには、自分のクラスというものはありません。自分の時間割を見て、次の教科の部屋に時間までに移動し、授業を受けます。チャイムもないため、時間になると、個人個人が準備をしに部屋を出ていきます。日本では、移動教室の時はいつでもグループで行動が普通なので、それぞれが1人でもしっかりと行動している姿は、私から見ると本当にかっこよく見えました。

ホストファミリーとの生活で感じたことは、現地の人たちはとてもフレンドリーだということです。私のホストファミリーは、知り合いに会ったらすぐに、私のことを紹介してくれました。そうすると、みんなすぐに私のことを名前と呼んで、気さくに話しかけてくれました。英語があまり上手く話せなくても、一緒に楽しい時間を過ごすことが出来ました。

英語には、敬語らしきものがありません。生徒は自分の意見を率直に言っている印象を受けました。自分の意見をしっかり述べることができるという点も、見習いたいと思いました。

最初は軽い気持ちから参加した留学でしたが、とても貴重な体験をすることができたと思っています。これからは、広い視野と心を持って考え、行動していきたいです。